

# 《開幕》森美術館 「STARS展:現代美術のスターたち—日本から世界へ」 同時開催プログラムのご案内

MAMコレクション012:サムソン・ヤン(楊嘉輝)

MAMスクリーン013:ムニーラ・アル・ソルフ

MAMプロジェクト028:シオン

2020年7月31日(金)—2021年1月3日(日) 森美術館(六本木ヒルズ森タワー53階)



「MAMコレクション」は、森美術館の収蔵品を、多様なテーマに沿って順次紹介する展覧会シリーズです。

## MAMコレクション012:サムソン・ヤン(楊嘉輝)

企画:近藤健一(森美術館シニア・キュレーター)

サムソン・ヤン(楊嘉輝)の映像と音を使ったインスタレーションを紹介します。オーケストラが交響曲を演奏する様子が映し出されるも、弦にテープを巻くなど、楽器が奏でる音が響かないように消音されています。かわりに、奏者の身体的な動作によって生み出されるガサガサという普段は聞くことができない音が響く別世界が広がります。これは、私たちが見聞きしているものの裏には別の真実があるかもしれない、ということを感じさせてくれるのです。



サムソン・ヤン(楊嘉輝)  
《音を消した状態#22:音を消したチャイコフスキー交響曲第5番》2018年  
ビデオ、12チャンネル・サウンド・インストール 45分

### サムソン・ヤン(楊嘉輝)

1979年香港生まれ、同地在住。作曲家、サウンド・アーティストとして、様々なメディアによる領域横断的な表現を行なっている。2013年米国プリンストン大学で作曲の博士号を取得。第57回ベネチア・ビエンナーレ(2017年)香港代表。第1回シグ賞(香港、M+)受賞(2020年)。



「MAMスクリーン」は、世界の多様な映像作品のなかから優れたシングル・チャンネル作品を上映するプログラムです。

## MAMスクリーン013:ムニーラ・アル・ソルフ

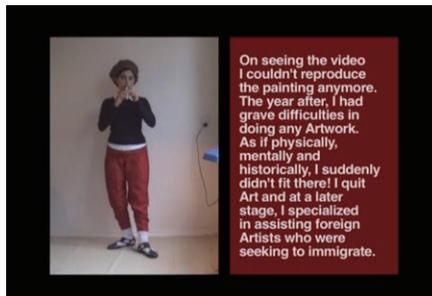
企画:近藤健一(森美術館シニア・キュレーター)

ムニーラ・アル・ソルフは、社会の中の小さな出来事や他愛ない物語、女性ならではのエピソードを、ユーモアを込めて描きます。ときにフィクションやファンタジーが織り交ぜられるドキュメンタリー風の映像作品は、登場人物の「語り」が鍵となります。

\*上映スケジュールについては、森美術館ウェブサイトをご覧ください。 [www.mori.art.museum](http://www.mori.art.museum)

### ムニーラ・アル・ソルフ

1978年バイルート(レバノン)生まれ。映像、インスタレーション、写真など、多様なメディアを使った作品を制作。近年参加の主な展覧会に、第56回ベネチア・ビエンナーレ(2015年)やドクメンタ14(ドイツ、カッセル、2017年)など。



ムニーラ・アル・ソルフ  
《まるで私がそこにふさわしくないかのように》  
2006年 ビデオ 12分8秒  
Courtesy: Sfeir-Semler Gallery, Beirut/Hamburg

### プレスリリース

取材・広報画像に関するお問い合わせ

森美術館 広報事務局(共同ピーアール内): 八木、松川、伊藤、花上

Tel: 03-3571-5258 Fax: 03-3574-0316 E-mail: [mam-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:mam-pr@kyodo-pr.co.jp)



「MAMプロジェクト」は、  
森美術館が多様な現代アートのかたちを紹介するシリーズです。

## MAMプロジェクト028:シオン

企画：徳山拓一（森美術館アソシエイト・キュレーター）

シオン\*は、ポップカルチャーと韓国の伝統的なシャーマニズムの対比を手掛かりに、ジェンダー問題、経済格差や大量消費といった現代社会の諸問題を主題とする、多様な表現手法の作品を制作してきました。本展では、現在拠点を置くポーランドで取り組んでいる立体作品を中心としたインスタレーションを発表します。

\*2019年ヒョンギョンからシオンに改名



シオン 《誰もあなたの不幸に興味なんてないよ》 2018年  
木製彫刻、ミクストメディア 196×180 cm  
撮影：コンラッド・ザレンブスキ  
※参考図版

### シオン

1979年唐津(韓国)生まれ、クラクフ(ポーランド)在住。韓国の牧園大学を卒業後、京都市立芸術大学美術研究科で博士号を取得。これまで日本やニューヨーク、香港などで多数の展覧会に参加し、近年はパラソル・ユニット財団(ロンドン)での個展(2019年)など、欧米を中心に活躍。

## MAMコレクション012/MAMスクリーン013/MAMプロジェクト028 基本情報

主催：森美術館 会期：2020年7月31日(金)ー2021年1月3日(日) 会場：森美術館(六本木ヒルズ森タワー53階)

開館時間：10:00-22:00(火曜日のみ17:00まで) \*入館は閉館時間の30分前まで \*会期中無休

\*ただし、9/22(火・祝)、11/3(火・祝)は22:00まで

\*当館の新型コロナウイルスの感染症対策への取り組みについてはウェブサイトでご確認ください。

<https://www.mori.art.museum/jp/news/2020/06/4102/>

入館料：「STARS展：現代美術のスターたちー日本から世界へ」チケットで鑑賞可

一般2,000円、学生(高校・大学生)1,300円、子供(4歳ー中学生)700円、シニア(65歳以上)1,700円

\*入館は事前予約制です。専用オンラインサイトで日時指定券をご購入ください。 <https://www.e-tix.jp/mamtcv/>

\*表示料金に消費税込

\*六本木ヒルズ展望台 東京シティビュー、屋上 スカイデッキ、森アーツセンターギャラリーへの入館は別料金になります。

一般のお問い合わせ：Tel：03-5777-8600 (ハローダイヤル) 森美術館ウェブサイト [www.mori.art.museum](http://www.mori.art.museum)

### プレスリリース 取材・広報画像に関するお問い合わせ

森美術館 広報事務局(共同ピーアール内)：八木、松川、伊藤、花上

Tel: 03-3571-5258 Fax: 03-3574-0316 E-mail: [mam-pr@kyodo-pr.co.jp](mailto:mam-pr@kyodo-pr.co.jp)